

年度モニタリング
(平成 27 年度)

施設名称	佐倉市市民公益活動サポートセンター
施設概要	所在地：〒285-0025 千葉県佐倉市鎗木町 198 番地 2 レインボープラザ佐倉内 施設構造：鉄骨鉄筋コンクリート造、地上 2 階建 レインボープラザ佐倉事務棟の一部 敷地面積：2,483.22 m ² (レインボープラザ佐倉全体) 延床面積：698.00 m ² (うちサポートセンター部分 150.88 m ²) 建築年月：昭和 45 年 6 月 (改修：平成 15 年 4 月 サポートセンター開所日：平成 15 年 7 月) 施設内容：1 階：会議室 (12 人収容) 2 階：事務室、交流コーナー、印刷・作業コーナー、情報コーナー 附帯設備：駐車場 (40 台収容) ※複合施設のため、共用。
施設の設置目的	市民公益活動の推進を図り、市民、市民公益活動団体及び事業者が相互に連携し、交流できる場所並びにその活動拠点とすることを目的としています。
指定管理者	社会福祉法人 佐倉市社会福祉協議会
指定期間	平成 24 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
委託料	73,289,162 円 (平成 27 年度支払額 14,802,387 円)
市所管課	市民部自治人権推進課
第三者	市民公益活動サポートセンター運営協議会委員

①業務点検

評価	説明
S（優良）	適格に実施され、特に優れた成果が認められる。
A（適格）	適格に実施されている。
B（概ね適格）	適格に実施されているが、改善の余地がある。
C（要改善）	適格に実施されておらず、ただちに改善する必要がある。
－（該当なし）	該当する事例がない。または、評価することができない。

区分	評価項目	評価欄	
		指	市
I 業務に関する基準			
1 基本事項			
開所（館） 時間	開所（館）時間が厳守され、速やかに業務が開始されているか。	A	A
管理範囲	管理範囲が厳守され、利用者を妨げることはないか。	A	A
利用制限	正当な理由なく利用者の利用を制限していないか。	A	A
適正利用	利用・減免等の手続は規定にのっとって正規に行われているか。	A	A
利用料金	利用料金の減免の基準、範囲・件数は適正か。	A	A
法令遵守	関連規定を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A
2 維持管理業務に関する基準			
清掃	屋内・屋外ともに美観が維持されているか。	A	A
	清掃は利用者の妨げにならない時間帯に行っているか。	A	A
	定期清掃は規定の回数・基準を達成しているか。	A	A
廃棄物処理	適正な方法（分別等）と頻度により廃棄されているか。	A	A
	廃棄物の減量に努めているか。	A	A
環境衛生	必要な検査等は規定の回数・基準を達成しているか。	A	A
	快適に利用できる環境となっているか。	A	A
公共料金支払	公共料金は滞りなく支払われているか。	A	A
景観維持	屋外の景観が維持されているか。	－	－
備品管理	備品管理台帳が整備され、適切に記録されているか。	A	A
	利用に支障をきたす状態のまま放置されていないか。	A	A
修繕	適切に修繕を行うとともに、市への報告を行っているか。	A	A
	利用に支障をきたす状態のまま放置されていないか。	A	A
	消耗品の補充・管理は適正に行われているか。	A	A
警備	入退者管理、施錠管理、巡視等は適切に行われているか。	A	A
	夜間・休所（館）日警備に支障はないか。	－	－

保守点検	法定点検その他定期点検を遅延なく確実に実施しているか。	A	A
	点検によって発見された不具合の報告を適切に行っているか。	A	A
安全点検	施設内・施設外に危険箇所はないか。	A	A
	避難経路や消防設備の付近に障害物はないか。	A	A
駐車場	設備の損傷や危険物、違法駐車はないか。	—	—
	事故・盗難等の発生について市への報告を怠っていないか。	—	—
3 施設運營業務に関する基準			
利用手続	使用許可や利用料金徴収の手続きは適正に行われ、迅速かつ円滑か。	A	A
利用料金 徴収	出納簿等は整備されているか。	A	A
	現金は必要最小限とし、盗難・紛失等のないよう管理されているか。	A	A
	利用料金の額、支払方法、減免基準等について、周知は十分か。	A	A
物品販売 等許可	物品販売、寄付の募集、広告物の掲示・配布等の許可が適切に行われ、利用者の妨げとなっていないか。	A	A
記録業務	日報や各種記録（文書・画像・音声・映像等）を行い、整理しているか。	A	A
広報活動	利用者への掲示物・案内等はわかりやすく用意されているか。	A	A
	各種広報活動により利用者への周知が図られているか。	A	A
	パンフレット・チラシ等の在庫切れはないか。	A	A
	Web サイトは利用しやすく、適宜更新されているか。	A	A
意見等 受付	意見・要望・苦情等の受付手段及び機会は適切か。	A	A
	受け付けた意見・要望・苦情等を記録し、改善に努めているか。	A	A
相談業務	相談内容及び個人情報の保護は徹底されているか。	A	A
	相談事業の利用方法について周知は十分か。	A	A
企画事業	事前に計画書を文書で市に提出し、承諾を得た上で実施し、実施後適切に報告を行っているか。	A	A
	企画事業の内容、実施回数、参加費の額は適切か。	A	A
留意事項	拾得物台帳を作成し、拾得物を所轄の警察署に届けているか。	A	A
	管理運営の実施等に関する市の調査に協力しているか。	A	A
4 経理事項に関する基準			
財務処理	財務事務処理規程が定められ、遵守されているか。	A	A
区分会計	区分会計により独立した帳簿及び預金口座で管理しているか。	A	A
帳簿管理	帳簿書類等は適切に保存されているか。	A	A
5 独自事業に関する基準			
事業計画	独自事業の実施にあたり、事前に計画書を市へ提出しているか。	A	A
6 目的外業務に関する基準			
行政財産 使用許可	目的外業務（公衆電話設置等）の実施にあたり、行政財産使用許可申請を行っているか。	—	—
	目的外業務の実施による利用者への妨げはないか。	—	—

II 運営体制・組織に関する基準			
1 基本事項			
労務責任	業務従事者の労務に関し法令が遵守され、責任ある体制となっているか。	A	A
	業務従事者から労務に関する苦情等が出ていないか。	A	A
	労働時間の管理は適切になされているか。	A	A
資格・免許	必要資格及び免許等が取得されているか。	—	—
許認可等	必要な許認可及び届出等が行われているか。	A	A
2 実施体制に関する基準			
人員配置	業務主任担当者及びスタッフの人員配置は適切か。	A	A
研修等	必要な訓練・教育・研修等が計画的に実施されているか。	A	A
連絡体制	指定管理者の団体本部との連絡体制は整備されているか。	A	A
接 遇	職員（スタッフ）は名札及び清潔な服装を着用しているか。	A	S
	職員（スタッフ）のあいさつが徹底され、親切・丁寧な対応がなされているか。	S	S
3 一部業務委託（再委託）に関する基準			
委託範囲	再委託の範囲及び委託先の選定は適切か。	A	A
報 告	再委託の計画及び契約書等について市へ提出しているか。	A	A
履行確認	再委託業務の履行確認は適切に行われているか。	A	A
4 運営協力体制に関する基準			
協力体制	関係機関、団体、住民等と十分な連携が図られているか。	A	A
5 安全管理・危機管理に関する基準			
平常時	保守点検、巡視等は適切に行われているか。	A	A
体制整備	危機管理計画及び危機管理マニュアル等は整備されているか。	A	A
	非常時の連絡体制は確立されているか。	A	A
事故災害対応	事故・災害等発生時は市へ直ちに報告され、適切に対処したか。	A	A
損害賠償	第三者への損害賠償は適切に行われているか。	A	A
保険加入	必要な保険に加入し、その範囲は適正か。	A	A
6 個人情報保護・情報公開・情報管理に関する基準			
守秘義務	業務上知り得た秘密を他人に漏らしていないか。	A	A
個人情報保護	個人情報保護条例に基づき、適切に処理されているか。	A	A
情報公開	情報公開条例に基づき、適切に処理されているか。	A	A
	総合的かつ積極的な情報公開の推進が図られているか。	A	A
情報管理	情報管理計画及び情報管理マニュアル等は整備されているか。	A	A
	情報セキュリティ（コンピュータウイルス対策等）は万全か。	A	A
7 事業計画及び事業報告に関する基準			

書類提出	事業計画及び事業報告は規定どおりに提出されているか。	A	A
	事業計画及び事業報告の内容に虚偽及び重大な誤りはないか。	A	A
8 連絡調整に関する基準			
連絡会議	市との連絡会議を適宜行い、十分な調整は図られているか。	A	A

【意見記述欄】 業務点検			
指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理につきましては、日常および定期清掃により、美観の維持に努めました。また季節行事（七夕・クリスマス・ハロウィン・正月・雛祭りなど）のレイアウトにも気を配り、快適にご利用頂けるよう雰囲気作りに努めました。 施設内レイアウトについては、来館者にイベント・助成金などの各種情報や団体情報が伝わりやすいように、パンフレットラックの増設などで見直しを行いました。 カウンターに「めだか」を飼育することで「癒やし」の場を設け、利用者とのコミュニケーションを図りました。 施設の運営業務につきましては、特に接遇面で利用者のニーズに沿った、適切・迅速かつソフトな対応を心掛け、イメージアップに努めました。 市担当課との定期連絡会議（月1回）を含め、連絡調整を行いました。 		
市	<ul style="list-style-type: none"> 年度当初の事業計画を遵守されているほか、各基準に沿って管理・運営がなされています。 スタッフの接遇が良く、また苦情もないことから、これが施設のイメージアップにつながっていると考えられます。 月1回の連絡会議のほかに、必要に応じて密に連絡を取り合い、十分な調整を図りながら管理・運営がなされています。 		

②利用状況等分析

	前年度 実績値	今年度 計画値	今年度 実績値	対前年度比 (%)	対計画値比 (%)
延べ利用者数 (人)	9,609	10,089	8,933	93.0	88.5
実利用者数 (人)	8,303	8,386	7,283	87.7	86.8
稼働率 (%)	38.2	-	33.1	-	-
利用料金収入 (円)	1,738,587	1,800,000	1,729,026	99.5	96.1
減免件数 (件)	9,609	10,089	8,933	93.0	88.5

【意見記述欄】 利用状況等分析

指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・開所以来右肩上がりで推移してきた利用者数が初めて前年度を下回りました。利用者数減少の原因の一つに、同敷地内施設の移転もありますが、他要因も分析し、年4回発行の広報誌やホームページ、利用案内などの見直しを行う事で施設のPRを行い、市民活動推進に努めていきたいと考えます。 ・コピー機・印刷機については、自治会・町内会・市民カレッジなどの口コミで利用頻度が上がってきています。 ・今後も利用者が快適に利用出来るよう施設内の美観の維持とソフトな対応を心掛けま
市	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数の減少は、少子高齢社会により地域活動の担い手不足、団体構成員の固定化など地域を取り巻く新たな問題が要因として考えられます。今後は地域情勢や利用者ニーズを的確に捉え、より効果的な事業の取組みが求められます。 ・清潔かつ明るい雰囲気になるようなレイアウト・展示等がなされ、利用者が気持ちよく利用できるように工夫されています。 ・利用料金については概ね計画どおりに収入を得ています。

③経営分析

経営分析指標	前年度 実績値	今年度 計画値	今年度 実績値	対前年度比 (%)	対計画値比 (%)
収入 (円)	16,629,974	16,652,000	16,553,413	99.5	99.4
支出 (円)	14,974,056	14,998,000	14,660,973	97.9	97.8
収支 (円) 〈収入－支出〉	1,655,918	1,654,000	1,892,440	114.3	114.4
利用料金比率 (%) 〈利用料金収入／収入〉	10.5	10.8	10.4	—	—
人件費比率 (%) 〈人件費／支出〉	61.8	62.0	63.4	—	—
再委託費比率 (%) 〈再委託費合計／支出〉	12.3	12.0	12.1	—	—
利用者当たり管理コスト(円) (支出／延べ利用者数)	1,558	1,487	1,641	105.3	110.4
利用者当たり市負担コスト (円) (委託料／延べ利用者数)	1,540	1,467	1,657	107.6	113.0

【意見記述欄】 経営分析	
指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・経費節減に取り組んだ結果、収支が改善されました。金額的に大きいのは、広報誌やチラシなどをネット印刷に切り替えた事と消耗品備品購入を本部との共同購入でなお一層のコストダウンを図りました。
市	<ul style="list-style-type: none"> ・過去は収支に大きな差異が生じることもありましたが、26年度、27年度は安定した経営を行っており、指定管理者の経営努力が反映されています。 ・経験豊かなスタッフの支えによりサービスを低下することなく運営がなされ、利用者からも高い評価を得ています。

④業務実施状況確認

【単年度計画】

事業計画・目標	実施状況・効果
ハード面での支援、講座等を通して、中間支援組織としての機能を充実させます。	サポートセンターにおけるコピー機・印刷機・折り機、パソコン、会議室等のハード面での支援に加え、市民活動団体のスキルアップに貢献する講座、交流の場を拡げるつどいを開催し、中間支援機能拡充に努めました。
イベント等を市内の他の公共施設で開催するなどして施設の知名度アップを図ります。	市民活動フェスタ 2015 で 2,200 名の参加を得て市民へアピール出来ました。出会いフォーラムとして、フェスタ内や大学に出向き市民活動に関心を持っていただく機会を作りました。また、広報誌の内容を充実させ、且つ施設利用者への宣伝等対応にも留意しました。
スタッフの専門性向上に努めます。	県主催の市民活動支援組織ネットワークや近隣の間接支援組織主催の研修への出席のほか、毎月行うスタッフミーティングを通じて、スタッフの資質向上に努めました。

【中・長期計画】

事業計画・目標	実施状況・効果
魅力的な企画事業の実施、及び施設の周知に努め、利用拡大につなげます。	企画事業の内容に応じて専門性の高い講師を招くことで、出席者アンケートで高い満足度を得る事が出来ました。新規登録団体からの参加も増え、新たなつながりが出来てきたように感じられます。

【意見記述欄】 業務実施状況確認

指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のご意見・ご要望を取り入れた施設運営と、市内の様々な施設でのイベント実施、並びに地縁組織とのネットワークを活用した広報・PR活動をなお一層推進し認知度のアップを図り、市民活動の参加者の輪が広がるよう、情報の収集・発信並びに魅力的な企画事業を実施しつつ、中間支援組織としてスタッフの専門性の向上につとめてまいります。
市	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズを捉えた事業を企画したことにより施設の価値を高めたほか、市内各地で事業を実施することにより、利用者の増加に努めています。 ・月1回のスタッフミーティングに加えて、県主催の研修に積極的に参加するなど、スタッフの資質向上に関する努力が見受けられます。

⑤利用者満足度調査報告

実施方法等	平成28年3月に登録団体に対してアンケートを送付し、回収しました。
回答数等	110団体（回収率：66.6% 110/165）
実施結果	別紙集計表をご覧ください。

回答者の意見等	対応策等
別紙参照	毎月行うスタッフミーティングなどで分析、所轄課への報告を含め対応しています。

【意見記述欄】 利用者満足度調査報告	
指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・市民公益活動サポートセンターの登録団体の満足度を調査し、サービス向上を図るためアンケートを実施しました。 ・いただいたご意見・ご要望を分析しセンター運営及び事業実施に活かすよう努めてまいります。
市	<ul style="list-style-type: none"> ・登録団体に対してアンケートを実施し、その声を聞くことで、利用者ニーズに沿った事業の実施に努めています。 ・アンケートの回収について、昨年に比べて大幅に改善されました。今後も利用者ニーズの把握のため、アンケート回収率を高める努力を継続されるよう期待します。 ・寄せられた要望・意見について目を通し、日常の業務に反映するとともに、利用者の有意義な活動につながる事業展開を期待します。

⑥総合評価

[意見記述欄] 総合評価（平成 27 年度）	
指定管理者	<ul style="list-style-type: none">施設運営及び職員対応については、登録団体アンケートや施設利用者の「利用表」などから見ると概ね満足頂いていると認識しています。登録団体からは、団体間のネットワーク作りや交流の機会を増やして欲しいなど、より具体的な内容もあり、今後の事業計画に盛り込んで行きたいと思います。
市	<ul style="list-style-type: none">制度導入後 7 年目となり、これまでの経験を生かして施設の管理・運営全般がスムーズに行われており、事業内容等についてもさらに向上されています。今後も地域情勢や利用者ニーズを的確に捉え、これまで指定管理者として培ってきたノウハウを駆使して、より良い施設運営の維持向上に繋げていかれることを期待します。

**年度モニタリング〔第三者（利用団体等）評価〕
（平成 27 年度）**

施設名称	佐倉市市民公益活動サポートセンター
評価者・団体	佐倉市市民公益活動サポートセンター運営協議会

業務点検シート

評 価	説 明
S（優良）	適格に実施され、特に優れた成果が認められる。
A（適格）	適格に実施されている。
B（概ね適格）	適格に実施されているが、改善の余地がある。
C（要改善）	適格に実施されておらず、ただちに改善する必要がある。
－（該当なし）	該当する事例がない。または、評価することができない。

I 業務に関する基準

1 基本事項		
区 分	評価項目	評価欄
開所（館）時間	開所（館）時間が厳守され、速やかに業務が開始されているか。	A
管理範囲	管理範囲が厳守され、利用者を妨げることはないか。	A
利用制限	正当な理由なく利用者の利用を制限していないか。	A

2 維持管理業務に関する基準		
区 分	評価項目	評価欄
清 掃	屋内・屋外ともに美観が維持されているか。	A
	清掃は利用者の妨げにならない時間帯に行っているか。	A
環境衛生	快適に利用できる環境になっているか。	S
景観維持	屋外の景観が維持されているか。	A
備品管理	利用に支障をきたす状態のまま放置されていないか。	A
	不足している物品はないか。	A
修 繕	利用に支障をきたす状態のまま放置されていないか。	A
安全点検	施設内・施設外に危険箇所はないか。	A

3 施設運營業務に関する基準		
区分	評価項目	評価欄
利用手続	使用許可や利用料金徴収の手続きは適正に行われ、迅速かつ円滑か。	A
利用料金・徴収	利用料金の額、支払方法、減免基準等について、周知は十分か。	A
広報活動	利用者への掲示物・案内等はわかりやすく用意されているか。	A
	各種広報活動により利用者への周知が図られているか。	B
	Web サイトは利用しやすく、適宜更新されているか。	A
意見等 受付	意見・要望・苦情等の受付手段及び機会は適切か。	A
	受け付けた意見・要望・苦情等を記録し、改善に努めているか。	A
相談業務	相談事業の利用方法について周知は十分か。	A
企画事業	企画事業の内容、実施回数、参加費の額は適切か。	A

II 運営体制・組織に関する基準

1 実施体制に関する基準		
区分	評価項目	評価欄
人員配置	業務主任担当者及びスタッフの人員配置は適切か。	A
接 遇	職員（スタッフ）は名札及び清潔な服装を着用しているか。	S
	職員（スタッフ）のあいさつが徹底され、親切・丁寧な対応がなされているか。	S

2 運営協力体制に関する基準		
区分	評価項目	評価欄
協力体制	関係機関、団体、住民等と十分な連携が図られているか。	A

総合評価

【意見記述欄】 総合評価

総合的な評価は、総じて「A」と認められます。以下特に良好な点及び工夫を要する点を示します。

○ 良好な点～利用団体の極めて良好

曜日による利用時間が周知され、利用団体（者）が整然と利用し、その良い環境維持・管理とともに利用時の案内・助言、支援、接遇などのバックアップ態勢は極めて良好で、利用団体の評判も極めてよく管理者として優良であり申し分ないと認められます。

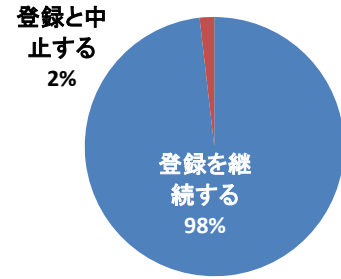
○ 工夫を要する点～利用促進の広報等の工夫

サポートセンターは、職員、利用広報資料、HP等により活用方法、利用促進を呼びかけている。同センター統計資料によれば、平成27年度の同センター利用件数（延べ）は3750件（前年比113件減-0.29%）、利用者数（延べ）は8091人（前年比536人減-6.2%）と利用件数、利用者が減少傾向にあり、利用促進に向けた工夫、利用メリットの広報等が必要と認められます。

平成28年3月サポセンアンケート 集計

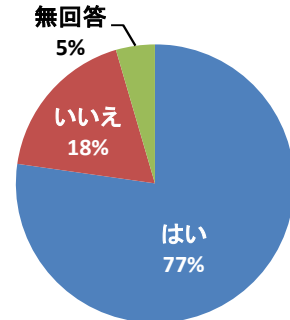
Q1 市民公益活動団体登録について

	回答数	構成比
(1) 登録を継続する	108	98.2%
(2) 登録と中止する	2	1.8%
計	110	100.0%



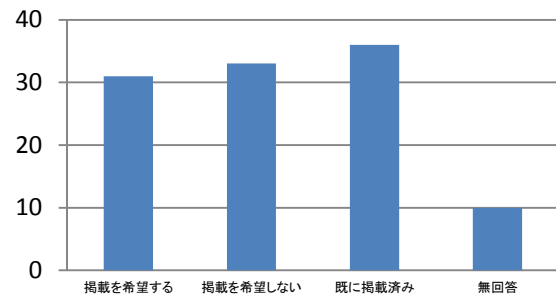
Q2 サポートセンターを利用したことがありますか？

	回答数	構成比
(1) はい	85	77.3%
(2) いいえ	20	18.2%
無回答	5	4.5%
計	110	100.0%



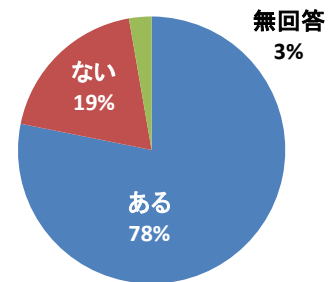
Q3 広報紙「サポセンだより(私たちはこんな活動をしています)」のコーナーへの活動紹介記事掲載について

	回答数	構成比
(1) 掲載を希望する	31	28.2%
(2) 掲載を希望しない	33	30.0%
(3) 既に掲載済み	36	32.7%
無回答	10	9.1%
計	110	100.0%



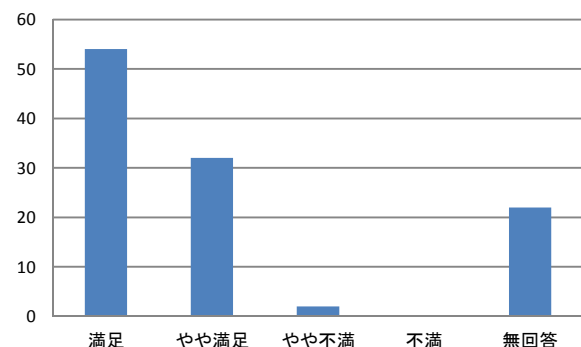
Q4 サポートセンターの施設・備品および主催事業を利用したことがある

	回答数	構成比
(1) ある	86	78.2%
(2) ない	21	19.1%
無回答	3	2.7%
計	110	100.0%



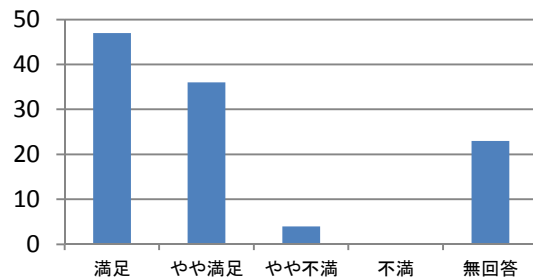
Q5 設問④であるとお答えの方へ①サポートセンターの施設・設備について

	回答数	構成比
(1) 満足	54	49.1%
(2) やや満足	32	29.1%
(3) やや不満	2	1.8%
(4) 不満	0	0.0%
無回答	22	20.0%
計	110	100.0%



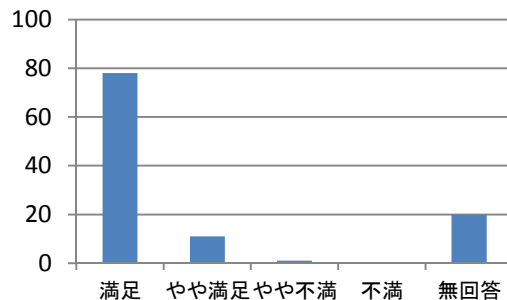
Q6 サポートセンターが主催する事業について

	回答数	構成比
(1) 満足	47	42.7%
(2) やや満足	36	32.7%
(3) やや不満	4	3.6%
(4) 不満	0	0.0%
無回答	23	20.9%
計	110	100.0%



Q7 ③サポートセンターのスタッフについて

	回答数	構成比
(1) 満足	78	70.9%
(2) やや満足	11	10.0%
(3) やや不満	1	0.9%
(4) 不満	0	0.0%
無回答	20	18.2%
計	110	100.0%



Q8 貴団体の今年度(平成27年度)の活動報告について、簡潔にお答えください。

● 高齢者の生活支援をすすめています。

・サポセンだよりに掲載していただいたことで、たくさんの方々の目にとまり、声をかけていただいた。「見ましたヨ。また、イベントにさそって下さい。がんばって下さい。」など、とてもうれしい言葉が

● いっぱい!

1. 街イベント、2. 公園内イベント、3. 施設、高齢者様訪問

・今年は、草ぶえの丘を中心に、飛躍の年でした。佐倉に草笛の音色が広がりました。

● 鑑賞活動として、年間3公演を行った。その他、体験活動として、こどもまつり、キャンプ、ダンスワーク、ツーリングキャンプ、乳幼児アート活動など行った。佐倉市内外の子どもを中心に様々な体験を一緒にしてきました。

● 作業は第1木曜と第3日曜、月2回行ない、生物調査は毎週行なった。美しい里山景観と生物多様性を保全することができた。

・定期的な防犯パトロール……124回(1回当り100分)

● 青菅小学校垣根の剪定……3回

・スクールガード……40回(毎週火曜日)

● 1. アサザ・バンクシステムとして、例年通り、佐倉市内の16校、印西市内5校にアサザを通して、印旛沼の水質啓蒙活動を行っている。

2. 西印旛沼沼戸地区の「カップ公園」の菜の花、コスモス等の維持管理を行っている。

3. 秋の印旛沼流域環境体験フェアのイベントに参加している。

● 平成27年11月 佐倉小3年生クラス毎に七福神ガイド(甚大寺・宗圓寺・嶺南寺)

・平成27年11月21日 我孫子市の6名団体に七福神ガイドを行う

● 平成28年1月3日 新春七福神ガイドツアー開催 参加者35名

・平成28年1月6日 横浜市 of 47名団体に七福神ガイドを行う

・平成28年1月15日 習志野市の9名団体に七福神ガイドを行う

● 風車市 年4回

・講演会(べてるの家の向谷地さん)

● ジェリービーンズ講演ライブ

・リユース食器貸し出し

・消費生活展へ参加

● 事務局へ新たに新卒のスタッフに加わり、新しい風が吹いた。

ランニング・子どもたちへのスポーツ指導・高齢者の健康体操など、幅広い活動を展開できた。

● ボタンの育成管理

城址公園内一の門付近の空堀の保安全管理

- 甲冑試着体験
- 時代まつり
- 佐倉市民文化祭発表、時代衣裳体験
- 着付と礼法こども教室

- 心豊かな社会づくりの実現に貢献するための学習・交流・支援事業の開催

- 毎月子育てカレンダー作成
- 学習会(化学物質に関するテーマ)
- MLでの情報交換

- 毎週月曜日西志津小学校生徒下校時の誘導とパトロール。事故等なし

● 竹の子ほり(竹の子ゆでて放射能測定)
流しそうめん
門松づくり
整備
竹炭づくり
ミニさくら協力

- アロハ・ブア・ナニ2016年訪問先の表をご参照下さい。すでに5月までの訪問先が決ってます。また、2015年の訪問先は29ヶ所でした。(2015年訪問先リストをご参照下さい)
なお、5月30日の活動が300回目の活動になります。

● 佐倉平和のつどい春のバス見学会
佐倉平和のつどいイベント
佐倉平和のつどい近現代史公開講座

- 子育てサロン「ひろば」、茶話やかサロン、ひとり暮らし高齢者昼食会などの継続事業に加え、あいさつ運動、東中森林整備事業

- 3回ファイバーの回収をし、その一か月はチラシを製作、配布しました。拠点が2か所ふえました。

- 佐倉各地の小字名の調査、及び探訪会の開催、調査結果を「多輪免喜」という名の本にして7冊(各地区一昨年刊行。現在は改定版(合併号)の作成にかかっています。4、5年かかる予定です。

● 写真を通して佐倉の文化の向上を図る。
市内のイベントに意欲的に参加して撮影活動をする。
千葉県内の四季・まつりを中心に撮影してゆく。

- 福祉と介護分野の建築士を増やす活動
- サポートセンターを利用して、市内の他団体と触れあう活動
- 自己の研鑽

- 畔田沢中流域で休耕田を借りて池堀りや草刈、稲作など自然の復元。上別所、飯野、鷹匠ビオトープ市民の森などで希少種の保護作業。

- 毎週水曜定例会
- 福祉施設訪問
- クリスマス会
- 県内他団体との交流会
- 船橋市障害者週間記念事業出演

- 事業の充実、組織の強化
- 補助金をもらい活発に活動したい。

- 長年に渡り、引き込みりがちの中途失聴者・難聴者の参加の機会として、定例会、学習会などを実施しました。

- 100名城めぐりの来場者への対応の充実
城址の樹木など自然の保全、維持活動の充実

- 印旛沼サンセットヒルズ野鳥の森等の環境整備 野鳥の森：実の生る木の植栽、遊歩道周辺の下草刈、観察舎の清掃、巣箱作り
芝生広場：花壇整備、木柵作り
キャンプ場：垣根の草取り

- 毎月のハイキング例会を9回実施した。3回は雨天中止。
参加者総数1472名。月平均164名。

- 「カブト虫&BBQの集い」ほか、体験農園・子ども農園への支援協力、フォレストイン岩名のフィールド貸しなどが主な事業

- ・佐倉国際文化大学
 - ・佐倉国際交流のつどい
 - ・佐倉国際スピーチコンテスト
 - ・イングリッシュサロン
 - 日本語講座
 - ・外国人のための生活相談
 - ・助成金
 - ・ボランティアバンク etc.
- 以上の事業を開催しました。

- 佐倉チューリップフェスター 期間中ふるさと広場での球根付き/切り花の販売
- JR佐倉南口ロータリー花壇のチューリップ植付け・手入れ
- チューリップに関する勉強会

- 廃油回収（6, 9, 12, 3月）
- 消費者生活展参加（1月）
- 印旛沼流域環境体験フェア参加（10月）
- 雨水タンクのPR
- 志津公民館祭参加（10月）
- 佐倉アグリフォーラム2015&ユニバーサル農業フェスタ参加（10月）

- 例会5回、就労支援事業所の見学会、勉強会、親睦会
- 佐倉市自立支援協議会療育支援、教育部会出席、印旛郡市特別支援教育振興大会出席

- 27年度は公開講座を5回開催し、152名の参加者。
（健康教室、健康体操、志津散策、歴史講話、料理教室）

- 「こども発達支援モチモチの森」の活動として、児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業を行いました。また、「サボセンだより第46号」に掲載して頂きました。ありがとうございました。

- 年間3回の主催事業と依頼事業数件ありました。
- 指導員研修講座も実施しました。

- 山王小学校5・6年生に対する稲作体験事業
- ビオトープ整備維持管理事業
- 自然環境保全事業

- 旧年度同様小供達の見守りを継続します。

- 「障がい者と地域住民が共に生きるための事業」の中で、地区社協や地域包括支援センターとのつながりが生まれ、メンバーの就労の場へも広がっていった。

- 1. 佐倉市内（主に聖隷佐倉市民病院）での植樹祭の実施および植樹周辺の定例的美化活動の推進
- 2. 会員相互の連絡会の実施

- 会則にある目的に沿って行った事業として子ども図書館での事業、障害を持った児童たちへの事業、高齢者福祉施設での認知症の方々への事業など、ハーモニカにみならず、ウクレレ、おどり、うた、手遊びなどを実施した。

- 子供が大勢きてくれてスタッフも忙しく行動していて、その姿はとても楽しそうでした。

- SGV活動、地域高齢者敬老会開催活動を行う事が出来ましたが細かく動いて見たく思っています。

- ・フォレストイン岩名において1DAYプレイパーク実施
- ・光の子保育園といっしょに「森であそぼう」実施

- 自然観察会 23回（内1泊1回）
- 工作教室 2回
- 上座公園管理地手入れ 4回

- 毎月一回の集会並びに調査：清掃等の活動を行なう。
- 資料の整理、製本を行なう。

- 有償ボランティアサービス
- 無償ボランティア活動 サロン2カ所（計 月3回）

- 例年通りの活動であるが、ボランティアガイドの要請で植物観察会の協力、又、佐倉東中学校学校支援が追記された。会発足40周年を迎え「佐倉の植物誌」を刊行する（28年3月配本予定）→佐倉の植物が記録とともに植物相が解る。

- 今年度の活動はやや停滞状態だった。理由として計画した行事が荒天等の理由で中止、会員に不幸があったり、体調悪く退会者が出た等があげられる。

- 「佐倉こどもかるた」を使ってのかるた会を市内小学校で11回、公民館活動で6回、その他地域活動で9回行ない合計26回のかるた会を行うことができた。（参加人数991名）これにより合計のかるた会は113回になり、その参加人数は4817名に達した。

- 年2回の研修会実施（10月・鹿島ダルクの麻薬探知犬訓練センター見学、3月全体研修会）
- JR佐倉駅構内パネル展示
- 広報誌発行

白翠園での歌声喫茶 毎月第4木曜日 計11回

白翠園盆踊り参加

- 内郷小学校 車イスダンス参加

ホワイエ 歌声 毎月（第2火 又は 金曜日）1回 計11回

事前練習 月1回

- 化学物質問題について、市民の皆様からの質問回答等

- 野外活動、奉仕活動他、ガールスカウト日本連盟、千葉県連盟主催事業への参加。「市民活動・ボランティアフェスタ」「佐倉朝日マラソン」への協力と参加

- 国史跡内での活動であり制限された中で、佐倉市教育委員会文化課の指導のもと、井野小のご協力もいただきながら、微力ながら環境保全等の活動を進めた。

- 月2回の例会開催及び撮影会の開催
- 公民館の活動、地域行事等の撮影を通じて地域社会への貢献

1)市内夏祭りや秋祭りなど地域活動に協力させていただきました

2)シルバー人材センターフェスタや佐倉朝日健康マラソン、文化祭など市の行事に協力させていただきました

- 3)くさびえの丘で初の大太鼓祭りを開催し市のイメージ向上に協力させていただきました

4)西志津小音楽授業(4年生と5年生)や王子台6丁目子供太鼓教室など教育に協力させていただきました

5)いんばふれ愛フェスタや房総の村子供縁日など県の行事に協力させていただきました

- I.視聴覚障害者との交流 2.手話学習と普及 3.ボランティア活動

- 事業計画通りオープン講座(生涯学習の集い)を6回(12テーマ) 実行しました。

- 各種の展示会への出展。講座の開催支援、エコライフ推進活動に対する支援・協力

・みんなでつながるボランティア講座(全8回)を開催

*V連活動(行事)に参加・協力をする中で、多くのボランティアや地域で活動している方と顔見知りになろう。交流や情報交換などを通じ、地域で活動するネットワークの一員として、ともに暮らしやすい佐倉を目指す。(①~⑧の報告 HPに掲載)

①6月10日 開講式、学習会(福祉施設の方をお招きしてボランティアについて伺う)

②7月10日 バス研修会(恋する豚研究所ほか)

- ③9月5日 ボランティア活動見本市

④10月3日 個人ボランティアのつどい

⑤11月22日 ボランティア市民活動フェスタ2015 「体験コーナー」参加・協力

⑥1月17日 「みんなで考えよう!ボランティア活動」講師:順天堂大学 松山毅先生

⑦2月11日 第34回ボランティアのつどい

⑧2月27日 第7回ともに暮らし地域交流会

・ホームページ、広報紙「はらっぱ」、V連協だよりにて情報発信

- 例年通り、エコスローマラソンや佐倉マラソンの奉仕、ゴミゼロ運動参加、24時間TVの募金や募金会の募金協力といった奉仕活動、地区のラリー、タケノコ堀り、夏キャンプ、オーバーナイトハイクといった野外活動に座禅会、臼井地区、染井野地区のお祭りにも出店しました。世界ジャンボリーで来日したタイのスカウトとの交流もしました。

- 地域安全活動としての主は防犯パトロールの他、子供達(小学生)の見守り活動を下校時間帯に実施した。

1.3月に定期総会・懇親会

2.6月男女共同参画行事に参加、パネル展示

3.6月歴史文化を産認識する活動(臼井讓中興の祖興胤の遺跡散策)

- 4.11月文化講演会(佐倉の歴史から見た人づくり)

5.日帰りバス旅行

6.花火大会ボランティア参加

7.世界陸上通訳ボランティア参加

- 佐倉市の文化財施設である旧堀田邸、武家屋敷、順天堂記念館を中心にして、佐倉市内をご案内し、一人でも多くの方に「歴史と自然と文化のまち佐倉」を伝えることができ、まちづくりにも貢献できた。

- 動作法学習会、コミュニケーション研修、啓発や教育に関する事業等

・活動状況展示:市民カレッジ文化祭・ボランティアフェスタへの参加・ポスター展参加

- グループ内会議18回、石碑・石仏観察会5回、WEBサイトで石碑・石仏紹介

・山形 山等訪問、浅草寺見学

<ul style="list-style-type: none"> ● 「佐倉城下町菖蒲まつり」への参加、「年忘れお楽しみ会」「福祉フリーマーケット」「虹のサービス」「3か所でのいきいきサロン」「敬老のつどい」「などの活動。 ● 佐倉地区での「障がい者作品展」「ボランティアのつどい」「ボランティア・市民活動フェスタ2015 in 佐倉」に参加・協力しました。
<ul style="list-style-type: none"> ● 例年通り、4月竹の子堀、5月田植え体験、7月ユウカリが丘、9月稲刈り、11月フェスタ参加、12月門松づくり、里山保全、拡大します。
<ul style="list-style-type: none"> ● ・第2、第4、第5火曜日精神障がい者のたまりばを民間の家を借りて運営しています。 ● ・印旛管内他団体との交流を目的とし、バーベキュー大会を開催しました。
<ul style="list-style-type: none"> ● スマイルコンサート11/20（障がい福祉課 地域支援事業） ● 根郷福祉祭りの参加 ● あずみ苑へボランティア 12/2 等
<ul style="list-style-type: none"> ● 風車祭、オランダ事情講演会、ゆかりの地めぐり東京散策、バス見学会、佐倉オランダ児童交流、佐倉シンタクラス祭、オランダ料理講習会、オランダ語講座の開催など活動を実施した。
<ul style="list-style-type: none"> ● 活動場所となる高崎河右岸河川用地（佐倉市鎗木町地先）における千葉県河川海岸アダプタプログラムの協議を行い、平成28年3月1日付けで千葉県印旛土木事務所と合意書締結し、活動が可能となった。3月は3回のゴミ拾いと草刈りを実施した。本格的な活動は新年度からとなる。
<ul style="list-style-type: none"> ● キャンプ、ハイキングを中心とした野外活動と朝日健康マラソン、歳末助け合い募金等の奉仕作業を中心に1年間活動してきた。
<ul style="list-style-type: none"> ● 市内小学校にて講演しました。
<ul style="list-style-type: none"> ● 毎月第2土曜日におもちゃの修理を受け付け、メンバーが12名程度で対応している。夏休みには工作教室を開催し、秋には草笛の丘のイベントに参加して鉄道模型の運転を行なっている。（資料添付）
<ul style="list-style-type: none"> ● 精神障害者への広汎な支援
<ul style="list-style-type: none"> ● 平成27年度を何事もなく無事終了した。出来れば長く継続したいが、新入会員はほとんどなく残念です。
<ul style="list-style-type: none"> ● 〈障がいのある方への理解を深めるための啓発活動と居場所づくり〉 ● 4/12チャレンジ・ミュージカル佐倉公演 ● 音楽ホール・実行委員13名+当日スタッフ18名+出演者+来場者 計808名 ● 通年「わたしのたまり場」月2回延べ参加者数334名、毎月運営委員会開催 ● （手をつなぐさくら通信）22、23号 各550部発行
<ul style="list-style-type: none"> ● 1. 里山保全、生物保護活動 ● 2. 調査、監視活動 ● 3. ボランティアの自発的協力得て活動を行なった。
<ul style="list-style-type: none"> ● 1. 毎週土曜日AM10:00~11:00 体操・ふまねっと（おぼん・秋の祭礼、年末年始はお休み） ● 2. 年3回 講師を招いて学習会 ● 3. クリスマスお楽しみ会
<ul style="list-style-type: none"> ● 小学生の登下校時の通学路を中心にパトロールを実施した。
<ul style="list-style-type: none"> ● 1. 樹木札の作成、取り付け ● 2. 小川のはびこりすぎた菖蒲の間引き ● 3. ヒガン花の分球、植付け
<ul style="list-style-type: none"> ● ・月2回の例会（中央公民館）及び、依頼を受けた影絵劇の講演を保育園・幼稚園・学童施設にて実施。 ● 公民館例会20回、公演10回 ● ・特に新しい人を対象に人形作りの講習会を開催し、将来に備えた。
<ul style="list-style-type: none"> ● ・子どもがつくるまちミニさくらの開催 ● ・えんがわカフェの開催 ● ・朝市カフェの開催 ● ・地域行事への参画
<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の子育て支援、年間12回の活動で昨年度と同様内容
<ul style="list-style-type: none"> ● 支援を必要とする孤立しがちな子ども達への学習支援、学習教室3か所で合計79教室、研修9回、懇談会6回、出会いフォーラム（No.2）でプレゼンテーション。
<ul style="list-style-type: none"> ● 金毘羅おはなし会、8か月健診時の絵本リスト配布・絵本紹介 ● 木ようの家おはなし会、読み聞かせ講座
<ul style="list-style-type: none"> ● 食事会6回（282名）、講演会（10/9認知症予防）85名、広報6回発行、同好会（うたの会240名、グランドゴルフ12回280名、折紙の会48回210名、ウォーキング7回101名）役員会月例
<ul style="list-style-type: none"> ● 居場所事業をやっております。平成27年度の利用は延べ767人になります。
<ul style="list-style-type: none"> ● 概ね毎月例会を開催し、防災に関する学習を行った。 ● 11/22の市民フェスタに参加 ● 8/29の9都県市防災訓練に参加

- 児童が学校外へ出る時の見守について行った。（今迄は登下校時の見守）
- 今年度もお陰様で充実したボランティア活動ができました。新しい施設にも4ヶ所行くことができ、喜んで頂きました。今年度友愛訪問15ヶ所に参りました。
- 今年度新たに立ち上げたボランティアグループですが行く先々で、久々に「こんなに笑えた、楽しかった、元気が出た、又来て欲しい」という声を聞き、こちらも元気を頂きました。
- 毎週月・水の昼間パトロール（15時～16時）及び毎週土の夜間パトロール（21時～22時）を実施。延人員800人（102回）、青パト車3台で1,000km。警察からの不審者情報にもとづいて、青パトロール車で通学路を随時パトロールする。
- 主に三逕亭での茶席事業
4月4日 観桜茶会
- 5/23日本民踊発表会、5/26市民カレッジまちづくり実践者体験発表、7/18千成納涼会パレード、8/8老人ホーム眞榮の里納涼会、8/9新町納涼会、8/14弥富納涼会、8/22臼井ふるさと祭、10/3佐倉市文化祭、10/6横町山車引き、10/25千葉県リクレーション大会オープニング、1/24新年発踊会、3/8あづみ苑井野花見会
- 歴史遺産の市内ガイド実施（年間）、こんぴら縁日（毎月10日）協賛参加、佐倉城下町ひなめぐり実施（2/11～3/10）、佐倉城下町きもの散歩実施（11/15～3/26まで10回開催）

Q9 今後のサポートセンターに期待することをご自由にお書きください。 (企画事業等)

- ○交通の便さえなんとかなれば、毎日そこで交流、仕事、打ち合わせしたい。
- ○企画（ボラ？）の勉強会、講師の話つまらん。（昔やったかな？）チラシ、案内、目に留まる、あっとおどろく、人が集まる紙面づくり。（プロを講師に迎えて）
- 打ち合わせや、まとめの作業等を会議室や交流コーナーを使い、ひんぱんに行なっています。非常に助かります。会員登録してない人が、突如参加された場合でも、保険対象になると助かるのですが。
- 地域住民向けの防犯団体情報発信(PR)を定期的に行ってほしい
- 市民により多くの団体や団体の活動を知ってもらうような企画を期待しています。
- ミウズのように、サポセンの活動や参加者募集を「広報さくら」に入れてサポセンの存在意義や活動についての認知度を高めて下さい
- 若い世代の市民活動を参画するような企画(せっかくの良い活動も途切れてしまう危機感があります)
- ボランティア・市民活動フェスタの時に、全体交流会と全体反省会をもう少し検討してもらいたい。
- 今度、NPOいんばの分派として、“下総トキ誘致懇談会”(代表太田勲)が発足しましたので登録をお願い致します。現在会員43名、4月21日(木)「印旛沼にトキを呼ぼう」の集い(別紙)を計画しておりますのでサポートお願い致します。
- パソコン・携帯メールの使い方を高齢者に教えてあげてください。
- これまで通りお願いいたします。
- 横との関係を密にしていきたいのでミーティングをふやして欲しい
- 協働で異分野と一緒に市民に対してできる企画を考えてゆきたい。
団体を「サポートする」とは、団体の活動の幅を広げてゆくことだと思います。
- 地域福祉活動のうち、高齢者弱者、軽度介護のための支援活動に目を向けた支援に期待したい。
- 印刷やパソコン利用等も予約出来ると有り難いです。
- 紙媒体だけでなく、メールによる配信も必要では？(情報を早く知るため)
- 今までやって頂いている企画だけでも感心しております。
これからどうぞよろしくお願い致します。
- 今後共御指導頂きます程よろしくお願い致します。
- パソコン講習等の勉強会
団体活動に関する講習会等
- 地域にうもれている人材を発掘していく事業、分野別(子ども、高齢者、障がい者)の支援を横断化していく事業を期待します。
- 広報(情報)活動により、各団体の状況が理解でき、今後とも「情報の共有化」に期待しております。
- ボランティアの人たちを上手に使う、動かす技術をもって市民フェスタという大事業を成し遂げていらっしゃるスタッフの方々に脱帽と感謝そして感動です。反省点が有りましたら修正をし現在の形で続けていただきたいと思います。

- 色々気をつかってくれるので今のままで良いと思います。
 - 特に期待することはありませんが下記に意見・希望を書いています。
 - 市民フェスタ・ポスター展etc、楽しみにしています。
 - 佐倉市内で活動する団体が交流できる場になると良いと思います。私はサポートセンターを通じていろいろな団体の方と交流がもてたので感謝しています。
 - 活動がさらに広がり、身近な地域にも支所(地域拠点)ができるとありがたいです
 - サポセンだけで「会員募集」を
 - 団体のスキルアップができる講座を希望。まちづくり協議会との関わりは？
 - これからも、私共の活動にご支援くださるよう、よろしくお願い申し上げます。
 - 活動の基本である事務的な作業に関して大変利用しやすい環境に助かっています。今後とも他団体との交流等も含め、共に活動して参りたい。
 - サポートセンターを定例会の場所として、毎月利用させて頂いておりますので、スタッフの方やスペースが親しみやすく、このまま使わせて頂きたいと思います。
 - パソコン講座助かっております。パソコン講座、去年は日程が合わず参加できませんでした。とても分かりやすくご親切な指導ですので、もっと回数を増やしやって頂けるとありがたいです。
 - 11月のボランティア・市民活動フェスタは会を重ねる毎に参加しやすくなりました。これからも同じ時期での継続を計画して頂けると助かります。
 - 市内で行われている各種イベントへサポートセンター登録団体が参加できるよう橋渡しをする。
 - インターネットによる情報発信は一番効果的である。今後とも内容の向上、充実を図っていききたい。
 - いつもお手数をかけて、助けて頂いて助かります。役員自体が高年齢になり在籍はしているが、活動に参加できない人も多くなっています。
- 市内で同じような活動をしている団体の交流する機会がありますか？
- 100団体以上の多くのボランティア団体があるので、目的や活動内容によりグループ分け？（出来るのかどうか分かりませんが・・・）分科会・交流会みたいな機会が持てたら情報交換しなら、会の活動の活性化をすすめたいと思いますが…
 - ・情報交換をする機会が増え、活動が更に充実することを期待しています。
 - いつもお世話になっております。
 - ・市民活動フェスタをより地域と連携できるよう工夫してほしい。
・他団体とのつながりを持てる行事を行って欲しい。
 - ・フェスタに関して。全体研修会等を利用して、フェスタ参加希望団体の申し合せや統一意識を持てるような機会を設けていただきたい。
サポセンスタッフの方々には常に親しみのある対応をしていただき感謝しています。
 - 他団体との事業協力の促進
 - いつもおいしいお茶をタイミング良くありがとうございます。ロッカー今少し大きく。
 - サポートセンター様の力をお借りしてほっとすべす・つきの認知度・利用者を上げていければと考えています。
 - これからもどうぞよろしくご指導下さいませ。
 - 登録に参りました折、ご親切に、丁寧に対応して頂きまして、とても感じが良かったです。これからもご指導よろしくお願ひいたします。
 - 現在多岐に渡ってサポートをして頂き感謝している
今後アドバイス等いただきたい

Q10 ご意見・ご感想

- サポセン利用は、めんどくさくなくて良い。提出物も少なく、言いたらない件、間違っている思いにもサポしてくれて難しいこととうい老人にも安心。空間が気楽に使用出来、しかも職員(?)がいつも笑顔、フレンドリーの対応で楽しい。
- 皆さんとても親切で、いつもとても気持ちよく使わせて頂いております。ありがとうございます！
- 発足して13年目になりますが、住民に知られていないのが残念です。
- 私達の活動に対して、親切にサポートして頂き感謝しております。
- いつもありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

- 城址公園内をもっともっと浄化したいと思っています。ご協力をお願いします。
公園緑地課(市役所)さんも以前より力を入れているようです。
- 毎回親切丁寧にお教えて頂き有がたく思っています。
- 講座等のメールでの配信を以下へお願いします。郵送も従前どおりお願いします。
- 職員のみなさんの対応が大変よいです。
- いつもお世話になっています。今後もよろしくお願いします。
- いつも感じよく接して下さい、ありがとうございます
- 当会は地味な活動をしておりますし、会員の年齢が高いので(反応がにぶいので)ご迷惑をおかけしているかと。よろしくお願いします。
- いつもお世話になり深く感謝しています。今後共宜しくお願い致します。
- いつも明るい対応で利用しやすい雰囲気でも感謝しています。
- いつも多岐にわたってご指導いただき感謝しております。
- スタッフの皆様には感謝しております。
- いつもお世話になっております。
登録内容は変更なしですのでよろしくお願い致します。
- 会議室を想定以上に利用させて頂き、感謝致します。貴センターのイベントと期日が重なり、なかなかご協力できなくて申し訳ありません。今後共どうぞよろしくお願い致します。
- いろいろな面でサポートいただけることは、大変ありがたいです！
- いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。
- いつも会議室や2Fスペースを使用させて頂き、ありがとうございます。土、日の5：00までは少しきついです。せめて7：00頃まで開いていると助かります。
- いつもお世話になりありがとうございます。今後もよろしくお願い致します。
- いつも気持ちよく利用させていただき感謝いたしております。
- スタッフの方々は皆さん名札をつけていらっしゃいますが、そちらを訪れた時、お会いしたい方がいらっしゃらない時や、まったく名前をご存知ない方々の為、写真・氏名・役職名の入った掲示物を是非掲げて頂きたいと思っております。所長・指導員・インストラクター他
- いつもお世話様です。いろいろな事を知らない中での活動、地域に勉強の連続です。ご指導を頂けます様宜しく申し上げます。
- 平素の対応に感謝致しております。使用時の案内指導も利用目的が達することができうれしく存じます。皆様の笑顔が嬉しい！
- 現在サポセンだよりを発行しておられますが、この工夫の意見です。スタッフ編集のスタッフの記事以外に(1)登録団体からの投稿記事、特にテーマをその都度別のもの募集する(2)編集コンセプトの再考があっても良いのかなーと思います。市民活動のみならず地域おこし情報の発信源の核を目指すことです。
- 職員の方には大変お世話になっており厚く御礼申し上げます。
- お世話になっております。毎年9月以降から啓発活動が集中しており、なかなか企画事業に参加がむずかしく申し訳なく思っております。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。
- 「遺跡」を取りまく環境が大きく変わる中で、地道な活動を継続するよていです。
- 施設利用時に貴センターの方々の対応に付いては大変満足しています。今後とも宜しく申し上げます。
- 1)通信や本件のような書類提出をFAXばかりでなくE-MAILで出来るようにして欲しいです。
理由①手間が減る ②提出エビデンスや更新記録が残り、作業の正確性が高まる
2)上記7番と内容的に重なるのですが、打合せ場所や私書箱的な窓口、備品倉庫などに日常的に課題を感じているので、志津地区にも拠点ができると活用が増えるのでありがたいです。
- いつも温かく迎えてくださるスタッフの皆さんに感謝しています。私達も活動の中で、少しでも協力できればと思います。
- ボランティアフェスタや交流会などに参加させて頂き、様々なご意見を聞くことができ、今後の活動に大変参考になりました。
今後ともよろしくご指導ください。
- 貴センター主催行事になかなか参加できずすみません。
- いつもありがとうございます。

-
- いつもありがとうございます。ご親切にいろいろなことを提供していただき助かっております。益々のご健勝お祈りしております。
-
- 会議室や作業の場所を使わせていただきありがとうございます。印刷作業では、いつもご指導をいただき感謝します。
-
- 気軽に利用できる雰囲気を持ってください。
-
- 多くの団体がメンバーの高齢化と新規参加者の少ないことに悩んでいます。若い人の参加をどう呼びかけるかが大きな課題です。
-
- お世話になり有難うございます。
-
- いつもお世話になり、又いつも親身になって対応いただき、ありがとうございます。
-
- このようなアンケートをインターネットを使って出来るようにお願い出来ますか。
-
- いつも大変お世話になっております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。
-
- 1年間の活動で散歩の方が足を止めて彼岸花を眺めてくれたり、この環境を楽しんでくださる方が増えたように思われます。でも、まだまだやらなければならないことがたくさんあり、もっとこの活動を支えて下さる方が増えるといいなと思っていますところ。
-
- 返信おそくなり申し分けありません。スタッフが仲良く気さくで伺いやすいです！
-
- 宜しくお願い致します。
-
- 「ミュージックベル・歌あそび」のボランティアは参加型の演奏ボランティアなので、ベルやハーブなどの楽器演奏の練習場所が必要です。小学校などの空き部屋とか、無料で場所を提供して下さる所の開拓をして頂き、お知らせして頂けたらと存じます。
-
- 新しいボランティアグループなので、必要なグッズも沢山ありますが、予算が足りません。新設のグループへの助成金とかアイデア、アドバイスをどうぞよろしくお願い申し上げます。
-
- 今年もサボセン主催イベントや交流会に参加させていただき、スタッフの皆さんの熱意に感動しました！！我が街の夏まつりや防災訓練にも参考となりました。今後ともご指導の程よろしくお願い致します。
-
- 活動を積極的にやればやるほど自己負担が多くなるのが現状である。多少の自己負担は覚悟しているがもう少し何とかならないものだろうか？
-